

詩集『花電車』序

横光利一

青空文庫

今まで、私は詩集を読んで、涙が流れたといふことはない。しかし、稀らしい。私はこの「花電車」を読みながら涙が頬を伝って流れて来た。極暑の午後で、雨もなく微風もない。ひいやりと流れて来たのはひと条の涙だけ——ああこれは、おれの涙かなと私は思ひ、詩人の貌をしばらく遠空に描いてゐた。私はこの風顔が好きである。

私は戦争中一番愉しく眺めたのは、アンリ・ルツソオの絵だった。それも汚ならしく皺のよった、たった一枚の版画で、押入れの埃の底から出て来たものだ。私はぼんぼんと埃を払ひ、こんな

ところにこんな絵が、と、両手に支へ、証書を読むやうに眺めたり、壁へ両手で張りつけて、首を後ろへ引きつけて眺めたり、――私はアンリ・ルツソオの絵の広告を今ごろこゝでする用もないが、この花電車の中にはルツソオも伴に乗つてゐるからだ。

終戦になる一、二ヶ月前の時、私は焼野原になつた東京から、東北地方の鶴岡といふ街へ家族を訪ねに出かけてみた。ところが、ここがそろそろ空襲に見舞はれ出し、街は疎開騒ぎでごつた返しの中だつた。どの家からも荷を積み上げた荷車が街を離れて四方へ散つた。ある日の午後、私は古本屋へ入り、残り少くなつた屑本類を引っくり返して見てみると、底から一冊ぼけた絵本が出て来た。見ると、これがまたアンリ・ルツソオの画集であつた。

私はここでも埃を払ひ、懐へ押し込んで家へ戻り、一日その絵を眺め暮した愉しさを忘れない。七月の空はよく晴れてゐて、枝に透いた杏あんずの實の丸い黄色が、私は、このときほど果実のまるい美しさを見たことがない。そこへ、B26の銀色の羽根がナイフのようによつて来た。膝の上に展いてみてゐたルツソオの絵は、空の杏の實に戯れる鳥のやうな童心に溢れてゐる。まったく、かうして——現実をぱったり停めて見ると、眼にするものすべて尽く絵か観念かのどちらかだった。鳥飛んで鳥に似たりであった。

子は

絵本に

電車を見つけると

その上に乗って

足をバタバタさせるのだ（花電車と子）

冬になって私はまた東京へ戻って来た。留守をしてゐてくれた
Hが、北川冬彦氏の来訪を話しながら、「いろいろ戦災の話を入
から聞いたが北川氏が一番ひどい目にあつてゐる」と語つて、猛
火の底の氏の死闘のさまを髣髴させた。それから半年、ある詩の
雑誌が私の手元に届いた。拓くの中に北川氏の「渡船場附近」と
いう短篇が見えてゐる。一読して、私は終戦以来眼にした最も佳
い作品の一つだと思つた。太く一気に吐いた呼吸のその見事さ、

厚朴醇美の貴格ある整正。次に一年してから、この花電車の詩の草稿が私の手に届けられた。

アンリ・ルツソオの絵を見ると

その場で

固い心もなごやかになり頬も思わずほころびてしまう

こんな平和をたゞえている絵はめずらしい

こんな平和の気分をまき散らしている絵はない

底なしの平和郷だ（平和郷）

ルツソオはまたここへも出て来たのである。猛火の底をかい潜

つて出て来たこのルツソオは、花電車に乗つてゐるのだ。ちんちんちんと鳴つて来るのは、何の音か。頓風おのづから起つて消えていくところを見てゐると、

「あの電車ウソ電車ね 乗れないんだもの」三歳のわが子が
口走つた（花電車）

なるほどまだ誰も花電車にだけは乗つたものはないだらう。渡船場で、人を轢き殺して来た大群集のまん中を通るのは、かういう妙音でなければ渡れない。誰の前にも橋のない河は流れてゐる。三途の河が。望む平和郷は乗れないウソ電車の中にあるだけか。

乗れ乗れ、介意ふこたアない、とこの運転手北川冬彦は言ってる。

そら、動くぞ。ちんちんちん。

レールの間の夏草どもは匆ね起きる。

青空文庫情報

底本：「日本の名随筆23 画」作品社

1984（昭和59）年9月25日第1刷発行

1991（平成3）年10月20日第12刷発行

底本の親本：「現代日本詩人全集 第八卷」創元社

1954（昭和29）年1月発行

※北川冬彦詩集「花電車」に寄せられた文章です。

※底本は、物を数える際や地名などに用いる「ケ」（区点番号5-86）を、大振りにつくっています。

※促音が小書きされているのは底本通りです。

入力：加藤恭子

校正：門田裕志、小林繁雄

2005年5月4日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

詩集『花電車』序

横光利一

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>